

アウトカム指標及び目標（令和 8 年度）

①返済緩和先に対する経営支援効果の検証

（経営支援後の返済緩和率や代位弁済率を集計し、経営支援を行っていない中小企業との実績比較を行う。）

支援後 1 年目における返済緩和率	経営支援未実施先と比較して▲20.0 ポイント以上の効果を目指す。
支援後 3 年目における代位弁済率	経営支援未実施先と比較して▲ 3.0 ポイント以上の効果を目指す。

② 経営支援に対する中小企業の満足度の検証（経営支援対象者にアンケートを実施し、ネットプロモータースコア方式（以下「NPS」という。）による評価を集計する。）

外部専門家派遣事業利用者における NPS	スコア 40.0 以上を目指す。
----------------------	------------------

※NPS とは・・・0～10 の 11 段階評価で、9 と 10 を推奨者とし、0～6 を批判者としたときの差をスコア化したもの。